

2018年11月21日

関係各位

会社名 ケアパートナー株式会社

「BLS（一次救命処置）研修」実施について

ケアパートナー株式会社（本社：東京都港区 代表取締役社長：白井孝和）は、「BLS（一次救命処置）研修」として、一般社団法人 日本救急医療教育機構（代表理事：櫻井雅浩）が開催する『日本救急医療教育機構 AHA BLSプロバイダーコース』を下記の通り受講しましたので、ご報告致します。

記

1. AHA BLSプロバイダーコースとは

AHA（American Heart Association：アメリカ心臓協会）のガイドラインに基づき、成人・小児・乳児の患者のCPR（心肺停止）対策に特化したBLS（Basic Life Support：一次救命処置）を、医療的見知から専門的に学ぶ講習となります。

講習はCPR患者に対する国際ガイドラインに準拠した内容であり、修了者にはAHAより受講認定証（AHA BLSプロバイダーカード）が発行されます。

当社は、迅速かつ適切な救命処置を行なう事ができるスキルを持った人材を育成し、すべての介護施設・保育園において安全・安心なサービスを提供していく為、2018年11月14日、「BLS研修」を実施致しました。今回で2回目の開催となり、当社における受講認定者数は計54名となります。

2. 主な講習内容

- 成人のBLS ■AEDおよびバッグマスク ■チームダイナミクス
- 高いパフォーマンスチームのアクティビティ ■小児のBLS ■乳児のBLS
- 特別な留意事項 ■成人および小児の窒息 ■乳児の窒息 ■実技試験 ■筆記試験



実技指導の様子



救命処置シミュレーション



座学講義の様子